

大人気！はつらつ作業所の竹の子ご飯



親子体験教室「竹の子掘り・竹の子汁・竹工作」では、はつらつ作業所が採れたての竹の子を使って竹の子ご飯をつくり、販売しました。このほかにも、飲み物やカップめんなども販売。大人気でした。

狭山はつらつ作業所ができました。



狭山はつらつ作業所が4月1日に開所しました。4月3日には日高作業所との合同入所式が行われました。

現在、狭山作業所には、日高作業所から移った6名と新入所者4名、体験入所者1名の計11名が通所しています。

(写真左は、合同入所式で紹介される新入所者)

子育て・福祉ネットワーク通信 10

2006年5月発行 NPO全国子育て・福祉支援ふれあいネットワーク

〒350-1307 埼玉県狭山市祇園 3-20 ビラ祇園2F TEL/FAX04(2956)4477

家族楽しく竹の子掘り体験



眼を輝かせて布芝居に見入る子どもたち

4月23日(日)、NPO全国子育て・福祉支援ふれあいネットワークとはつらつ作業所の共催、(株)日本標準後援による、恒例の「親子体験教室 竹の子掘り、竹の子汁、竹工作で楽しもう」が行われました。心配された雨もばらっと落ちてきた程度のまずまずの天候の中、55家族・183人が参加しました。竹林で竹の子掘りをしたあと、竹の子汁での食事をはさんで、竹工作や幼児のための布芝居、外国語によるゲームなどを楽しみました。NPO狭山ハンマウムの会、川越遊びの会、狭山子どもネットのほか、児童英語教室外国人講師、韓国人留学生の協力をいただきました。

大きな竹の子がとれたよ!!



さあ、竹の子汁でお弁当を食べよう



おいしい竹の子汁に竹工作、
ゲームや遊びごと、もりだくさん



「川越遊びの学校」が水鉄砲を全家族にプレゼント。会場では竹工作、火おこしなどの指導をしていただきました。写真右は竹ぽっくりづくりに熱中する家族(お父さんの出番です)。



「狭山子どもネット」のメンバーによる布芝居は、幼児に大人気でした。



竹の子汁が全員にふるまわれました。



ハンマウムの会のチヂミは韓国仕込みで大好評。

外国人英語講師と韓国人留学生、それに狭山市民講師の齊藤裕美講師による外国語のゲーム。子どもたちは英語やハンガルの単語を覚えたり、ゲームを楽しみました。

